

Rotary

奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

Serve To Change Lives



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 倉井 章

幹 事 渡邊 和裕

会報・雑誌委員長 原 賢一

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2923号 2021年9月14日(晴れ) 第10回例会 会員数113名

## オンライン例会



点 鐘 倉井 章会長



司 会 副SAA 山崎会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

※マスクを着用し、心の中で斉唱



## ビジター紹介

渡邊和裕幹事

◇米山記念奨学生 テット チャンソティア君



## 会長挨拶

倉井 章会長

皆様、こんにちは。12日は緊急事態宣言が明けられることを願っておりましたが、今月30日まで延長となってしまいました。福田知事は宣言延長について「第5波の山が高すぎて感染者数が下がりきらなかった。外出自粛などの成果は徐々に見え始めている。もうひと踏ん張り協力をお願いしたい」と述べております。11日89人、12日55人、13日44人とかなり減ってきていますので、もう少しの我慢が必要かと思えます。今後の例会ですが、会員の皆様とface to faceで開催したいのですが、緊急事態宣言下におきましては、オンライン例会のみとさせていただきます。10月以降、緊急事態宣言が明けられることを切に願っております。

先週11日に第2550地区ローターアクト地区研修があり、私と渡邊幹事、薄井ローターアクト委員長が参加致しました。緊急事態宣言下、完全オンラインのZoomでの開催となりました。盛合地区ローターアクト代表の開会宣言・点鐘で始まり、石田ガバナー挨拶、松山地区ローターアクト委員長挨拶、盛合地区ローターアクト代表挨拶がありました。石田ガバナーは「ぜひアクターの皆様にも自分が増強するんだ!という覚悟を持って、人の魅力と組織の魅力を大切に

し、より良き友を増やし、良き奉仕をしてみんなが笑顔になる活動を目指して頂きたい」とお話しされ、松山地区ローターアクト委員長は「今回の研修は、ロータリー章典に記載された通り、今年度のローターアクトの会員はもとより、ロータリーファミリーの方々にもローターアクトに関するさらなる変化を知っていただく研修・教育の場である」とお話しされました。現在、第2550地区のローターアクトクラブは、今年7月25日認証状伝達式を行なった新しい蔵の街とちぎRAC、宇都宮東RAC、足利東RAC、作新学院大学RACの4クラブがあります。盛合地区ローターアクト代表は「クラブの内情をのぞいて見ると、新会員が多数を占めているクラブやベテランが集まっているクラブなど、クラブ毎に世代が変化しているように感じ、次世代のため、未来のためにローターアクトクラブを運営していくためには、その本質や現状を知ったうえで、意思をもって運営していくことが必要だ」と挨拶されました。メインプログラムとして「ローターアクターが地位向上でRIから得た重要なもの」と題し、松山地区ローターアクト委員長の卓話の後、各ローターアクトクラブ会長挨拶及びクラブ紹介があり、最後にローターアクトの未来に繋ぐためのディスカッションがありました。

2019年の規定審議会でローターアクトの地位を向上するために、2020年7月より国際ロータリーの加盟クラブの一種として認証することになっており、当地区は、石田ガバナー年度から地区運営に反映され、五大奉仕部門の青少年奉仕の少委員会としてあったローターアクト委員会が地区のローターアクト委員会となっております。当クラブでは、クラブ細則検討委員会において細則、条文の整備及びクラブの組織図の変更を検討しており、年内に会員の皆様にご審

議頂きたいと思っております。来週は、宇都宮東ロータリーアクトクラブ盛合会長に卓話をお願いしております。

本日は、戸田泰裕新会員のイニシエーションスピーチがあります。そして、コロナ禍の中、少しでも会員皆様の癒やしになればと思ひまして、フルート 稲見郁恵さんとピアノ 村田望さんによるアフタヌーンJAZZ演奏会を企画させていただきました。お楽しみいただければと思ひます。



### 委員会報告

◇出席委員会 山崎副S A A代読

<皆出席表彰・8月分>

通算30年 羽石 光臣会員

連続5年 金子 剛会員

連続4年 小林 弘治会員

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 テット チャンソティア君

### 「3分間スピーチ」

副S A A 石田裕之会員

皆さん、こんにちは。副S A Aの石田裕之です。創業20年の鉄骨加工業を営んでおります。宇都宮東ロータリークラブには2016年1月に入会させていただきましたが、丸5年が経ちましたが、例会の出席率はあまりよくありません。ご紹介



をいただいた推薦者の一人から「たまには例会に顔をだしなさい」とご指導を受けておりましたが、もう一人の方から「若いうちは仕事優先で、例会は行ける時に行けばいい。」というお話もあり、そちらを優先しておりました。また、語弊があるかもしれませんが、この会に時間を費やすことの意味が長い間理解できずにおりました。「時間がもったいない」という主観的な思いが強く、結果的には長い期間、例会には出席しませんでした。

そんな時、渡邊幹事様から連絡をいただき「副S A Aをやってもらえないか」との打診を受けました。ちょうど自分も昨年で満50歳になり、この辺で自分を変えてみようと感じ「この会に自分の身を投じてみて、向き合っていくのも一つ」と前向きにお引き受けすることにしました。お引き受けしたからには全力で取り組んでいきます。分からないことも多く、皆様にはご迷惑をお掛けする事もあると思ひますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

※次回3分間スピーチは山下大介会員



### 卓話

#### イニシエーション・スピーチ



戸田 泰裕会員

皆さん、こんにちは。8月より入会しました戸田と申します。よろしく願いいたします。本日は、生い立ちからロータリーに入るまでの流れをご説明させていただきます。

私は渡邊幹事と近くで、山口県下関市、中国地方の出身です。司法試験を受けたときに付き合っていた奥さんが栃木県でしたので、栃木県に参りました。早10年位となります。もともと弁護士を目指していたわけではありませんでした。大学も関係ない学部でしたが、たまたま弁護士になろう、ということがあり、司法試験を受けました。

仕事は、宇都宮市小幡の裁判所の近くのネクスト・ワン法律事務所で、代表を務めております。はじめは離婚問題や交通事故が多かったのですが、最近は企業法務が多く、薬局、病院、建築業など、50件ほどの顧問弁護士をしております。

ロータリーに入ったきっかけは、渡邊幹事からのお誘いです。入ったからには一生懸命頑張り、社会貢献だけでなく、楽しくロータリーに参加できればと思ひます。皆様、よろしく願いいたします。



#### フルートとピアノによる

#### アフタヌーンJAZZ演奏会

フルート：稲見 郁恵さん

ピアノ：村田 望さん

演奏曲 「イパネマの娘」 「私のお気に入り」

「There Is No Greater Love」